

評価指標の見直しのポイント

重点 2 楽しい学校【安全・安心な学び舎】

【不登校児童生徒数の急激な増加】

- ① 現プランの評価指標である「不登校の出現率」について、不登校児童生徒の将来の社会的自立につながる支援を推進していく観点から、「不登校の児童生徒が相談・指導を受けている」割合に評価指標を見直しました。
- ② 子どもが安心して学べる魅力ある学校づくりを進める観点から、「児童生徒が学校に行くのが楽しいと思う」と答える割合を評価指標として追加しました。

	施策の方針	評価指標 (見直し)
1	不登校対応の徹底	○不登校児童生徒が学校内外で相談・指導を受けた割合が増加する ○「学校に行くのは楽しいと思う」と答える児童生徒の割合が増加する
2	いじめ問題対応の徹底	○いじめ認知件数が全国平均以上になる
3	学校安全への支援	○日本スポーツ振興センター災害給付対象者が件数が減少する
4	仲間づくりの視点を大切に活動の充実	○「学級みんなで話し合っただけ決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある」と答える児童生徒の割合が増加する

※青色は指標を見直したもの、赤色は指標を追加したものです。

